

第2号議案 2013年度事業計画・収支予算（案）の件

岩手県ユニセフ協会は、2001年12月8日、すでに「(財)日本ユニセフ協会花巻友の会」として活動を推進していた花巻地域のユニセフ会員や、県内でユニセフ活動に取り組んでいる学校・生協・企業・諸団体のみなさまと手をつなぎ、「ユニセフ支援活動の輪を拡げていこう」と、国内で10番目の「(財)日本ユニセフ協会岩手県支部」を設立しました。

2011年4月1日、新公益法人法の下「公益財団法人日本ユニセフ協会」に移行し、これに伴い、日本ユニセフ協会と岩手県支部は「協力協定」を締結し、名称を「岩手県ユニセフ協会」に変更しました。活動をすすめていく上で、これまでの組織体制を継続し、県内におけるユニセフ活動の中心的な役割を果たし、岩手に根ざしたユニセフ活動をめざしてすすめてきました。

東日本大震災ユニセフ支援の地元組織として、諸団体・ボランティアメンバーとともに、引き続き被災地の子どもたちの支援に取り組んでいきます。世界中の子どもたちの未来のために、ユニセフ活動がもっと身近なものとして感じられ、参加できるような活動を広めていきます。

1. 募金活動と会員の拡大に取り組みます。

- (1) 一般募金の理解を広げ募金に取り組みます。
 - ① 広く県民、団体、企業に、ユニセフ活動を普及し募金協力を広げます。
 - ・各生協での、ユニセフファミリー募金、お年玉募金、指定募金の支援をします。
 - ・この間、ユニセフ募金に取り組んでいただいている企業・団体に、資料等を提供し、引き続き取り組みを呼びかけます。
 - ② 学校募金活動を広げます。
 - ・学校への資料提供、ユニセフ出前講座の講師派遣をします。
 - ・ユニセフハンド・イン・ハンド（全国一斉街頭募金11～12月 花巻市、盛岡市）などで募金活動を呼びかけます。
 - ③ 外国コイン募金、古切手、書き損じハガキに取り組みます。
- (2) 日本ユニセフ協会からの呼びかけによる「緊急募金」に取り組みます。
- (3) 他団体との提携
- (4) 県内に友の会の組織作り
- (5) ユニセフ募金箱設置協力を呼びかけます。
- (6) 賛助会員として、ユニセフ活動を応援する会員拡大は、250人を超える会員になるよう取り組みます。募金額は1,000万円をめざします。

2. 広報活動・開発教育に取り組みます。

- (1) 広報活動
 - ① ユニセフ視聴覚ライブラリーの貸し出し
 - ② 日本ユニセフ協会発行の資料の活用
 - ③ ユニセフ写真展・講演会等を通して、世界の子どもの現状を伝え、ユニセフへの理解と支援を広めます。
 - ④ 岩手県ユニセフ協会ニュース・花巻友の会ニュースを年3回発行

⑤ ホームページの充実

(2) 開発活動

- ① 学校や団体の要請に応え、「ユニセフと地球のともだち」を気軽に学習できるユニセフ出前講座を実施します。
- ② ユニセフボランティア養成講座の開催 2013年2月、10月
- ③ ボランティア活動をすすめるために、研修会や交流会に参加します。
- ④ 学生ボランティアの運営参加と場づくりに積極的に取り組みます。

3. ユニセフ・写真パネル展

「貧しくも、明日に向かって生きる国」

～アグネス・チャン大使が見た“幸せの国”ブータンの素顔と幸せの源～写真展を開催します

日 時：2013年3月 盛岡市・花巻市

ブータンユニセフスタディツアー報告 梅澤明美さん

4. 第3回いわてユニセフ・ラブウォーク ～盛岡城跡公園から清流中津川遊歩道の散策～ 思い思いのペースで歩いた汗がユニセフを通じて開発途上国の子どもたちに役立てられる ユニセフ・ラブウォーク。参加費は世界の子どもたちへのユニセフ募金とします。

日 時：2013年5月19日（日）

会 場：盛岡城跡公園広場

コース：5km、10km

参加費：大人500円・子ども（18歳未満）200円

（共にユニセフ募金、保険の費用を含む）

共 催：岩手県ウォーキング協会、盛岡市ウォーキング協会

5. 花巻友の会「ユニセフ平和チャリティーコンサート」の開催

花巻友の会設立25年を記念し、お互いに支えあい、助け合って平和な未来をめざしユニセフ平和チャリティーコンサートを開催します。

日 時：2013年7月28日（日）

会 場：花巻文化会館大ホール

6. 第12回「いわてユニセフのつどい」の開催

目 的：「子どもたちにしあわせな未来を！」

活動交流と映画『大震災のあとに』

2011年3月11日に発生した東日本大震災。二週間後の仙台、松島、石巻を撮影した記録映画。決して忘れてはいけない被災地の記憶、被災者の声、児童108名中74名が津波にのまれてしまった石巻市大川小学校を中心に描かれています。

日 時：2013年9月28日（土）

会 場：盛岡市 プラザおでってホール

7. 東日本大震災支援活動

東日本大震災支援は、引き続き心理社会的支援（心のケア）、子どもの保護、子どもにやさしい復興をめざした支援活動となっていくます。

災害対策本部と連絡し、県ユニセフ協会が窓口となって被災地で活動するスタッフを2名を配置しすすめていきます。

岩手県ユニセフ協会が中心となり進める支援活動

- ・大槌町保育園・幼稚園の支援活動
- ・内陸部の子どもたちとの交流
- ・子どもたちに楽しい映画・ボードゲーム
- ・お父さんと一緒 一泊温泉保養

8. ユニセフカード・グッズの普及

- (1) 他団体との提携で、「ユニセフカード&ギフト」カタログ・チラシの配布
- (2) 各イベント会場で、「ユニセフカード&ギフト」の頒布

9. 他団体とのイベントに積極的に参加します。

- (1) 岩手県国際交流協会 ワン・ワールドフェスタ in いわて
- (2) いわて生協福祉まつり

10. 岩手県ユニセフ協会の運営

- (1) 理事会年2回 3月、10月 評議員会年1回 3月
- (2) 運営会議 年間10回